

プレスリリース

アブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門が、ヨルダンで12万軒以上の家庭に電力を供給および年間4億3500万kWhの電力を発電

- FRVは4万軒の家庭に電力供給するためにヨルダンで3番目の太陽光プロジェクトの取引を確保

2017年9月25日、サウジアラビア・ジェッダ

アブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門の一員である、Fotowatio Renewable Ventures (FRV) は、クリーンエネルギーを中東にもたすために更なる支援をおこなう、ヨルダンで3番目となるプロジェクトのために財政的契約の締結を発表しました。

FRVは、欧州復興開発銀行 (European Bank for Reconstruction and Development EBRD) および Netherlands Development Finance Company (FMO) との間で、ヨルダン北部にある Al-Safawi 太陽光プラントの開発のために6,500万米ドルの融資をおこなうことで資金提供を受けることを合意した。

これは、Mafraq I および II に続く、ヨルダンでは3番目となるアブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門のプロジェクトで、12万件以上の家庭にクリーンエネルギーで電力を提供します。アブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門は、全国で年間4億3,500万キロワット時の電力を供給しています。

新しい51MWプラントは、ヨルダン北部の地域で太陽光発電の大きな可能性を持ったエリアの Safawi (Safawi) に設置予定です。このプロジェクトの開発には、設計、資金調達、建築および170ヘクタールに渡る太陽光発電プラントの運営およびメンテナンス (O&M) サービス管理が含まれます。

アブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門の最高経営責任者 (CEO) であるロベルト・デ・ディエゴ・アロザメナ氏は次のように述べています。「アブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門は、この地域での太陽光プロジェクトの開発の道を先導しており、ヨルダンでの仕事もその一部です。

「中東の各国政府は、Sakaka PVプロジェクトおよび Al Jandal Wind Farm のようなプロジェクトを推進している私たちの故郷、サウジアラビアと同様に、再生可能エネルギーの大胆な目標を設定しています。ですから、私たちは、クリーンで手頃な価格のエネルギー世代へ貢献することで、中東やそれ以外で太陽光PV開発を先導する企業であり続けます。」

このプロジェクトは、TSKをEPC請負業者として、結晶質太陽光発電パネルを20万枚以上使い、性能を最適化する単軸追跡技術を組み入れる予定です。これは4万軒以上のヨルダン家庭に電力を供給するために十分な電力を発電します。このプロジェクトでは、建設中に240もの雇用を生み出すことが期待されています。

この融資は、FRVが70%、Arabia Trading & Consulting Company Ltd (ATC) が30%所有するヨルダン企業、Green Energy PSCのために Al-Safawi に提供されます。

ヨルダンでのアブドゥル・ラティフ・ジャミエルのエネルギー部門によるプロジェクトに関する動画をご覧になるには、[こちらをクリックしてください](#)。

プレスリリース

アブドゥル・ラティフ・ジャミールについて

アブドゥル・ラティフ・ジャミールとは、自動車販売代理店、自動車部品製造、金融サービス、再生可能エネルギー、環境サービス、土地・不動産開発、物流、消費者向け製品およびメディアサービスを含む、個別の独立した法人を広く指します。アブドゥル・ラティフ・ジャミールは、主に中東、北アフリカ、トルコ (MENAT) 地域への内部投資のための優先ビジネスパートナーとして自身を位置づけています。詳細は、www.alj.comをご覧ください。

さらに詳しい情報は、media@alj.ae までEメールにて、または、+971 4 448 0906 (+4 GMT - ドバイ、UAE) までお電話でご連絡ください。